

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定等に係る事業)

協議会名: 東金市地域公共交通会議

評価対象事業名: 地域公共交通調査事業(計画策定事業)

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③計画等の策定等に向けた方針
<ul style="list-style-type: none"> ・モード別の利用者数など基礎的データの整理、現況調査などにより、地域の公共交通の状況を整理した。 ・東金市の総合計画等の上位計画や都市計画マスタープラン等の関連計画との関連を整理した。 ・市民アンケートを実施することにより、住民の移動実態や公共交通に対する意識を把握することができた。 ・上記結果をもとに、公共交通の課題を抽出し、整理した。 ・公共交通の課題の解決を図るため、年度末に第3次東金市総合交通計画(骨子の素案)を策定する。 	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された。</p>	<p>計画の策定方針としては、地域・公共交通事業者・行政の連携による持続可能な公共交通体系を確保するため、「いかに効率的な運行による負担の軽減を図るか」、社会情勢の変化や少子高齢化に伴う人口減少を踏まえ、「いかに利用者数の維持・増加による公共交通の発展を図るか」、地域・公共交通事業者・行政の連携による持続可能な公共交通体系を確保するため、「いかに効率的な運行による負担の軽減を図るか」、交通の要衝であるポテンシャルを生かし「いかにまちづくりと連携を図るか」等を位置付けている。</p>